



昨年(2016)7月、参議院選挙で小見山候補の応援に駆けつけた小池書記局長(大垣駅前)

## 2017年 明けましておめでとうございます

# 明るい養老

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

また「明るい養老」の発行にあたってのカンパなど、平素からのご支援に、この紙上を借りてお礼申し上げます。



第117号

2017年

1月

発行  
日本共産党  
養老町支部

中央委員会HP  
<http://www.jcp.or.jp>

水谷久美子  
(34)-0062  
石井 正和  
(32)-2657  
野村 勝  
(32)-1703

「明るい養老」を読んでいた多く皆さんへ、謹んで新春のお慶びを申し上げます。

昨年の参院選では日本の国政史上初めて全選挙区で野党共闘が実現しました。

この野党共闘は政党に任せていたら、市民運動の後押しが無かつたら実現できなかつたと言われています。

この養老町でも、数年前か

ら保守系無所属の議員の皆さんとの協力共同も進んできました。また昨年発足した「9

条の会・養老」に私も参加して、幅広い分野の方々の平和への真摯な思いに出会うこと

ができました。

今年も町民の皆さん思いに伴走する議会をめざして頑張りたいと思います。

新しい年が皆様方にとつてより良い年でありますよう、心よりお祈り申し上げます。

## 志位委員長からのご挨拶

2017年

あけましておめでとうございます。

今年が、日本にとって、みなさまにとって、良い年となりますように。昨年、大きく発展した野党と市民の共闘を、さらに大きく発展させるため、他の野党、多くの市民運動のみなさんと手を携えて、力をつくす決意です。



二〇一七年 一月

町会議員 水谷くみ子

## 県知事選(1月29日投開票) 「県民が主人公の岐阜県政をつくる会」が 高木光弘氏(無所属)の擁立を発表



日本共産党も参加する「県民が主人公の岐阜県政をつくる会」は昨年十二月二九日、党岐阜県委員会常任委員の高木光弘(たかぎみつひろ)氏(57)無所属新を推薦し擁立して戦うと記載されました。



島津幸広 比例東海ブロック(現) 本村伸子 比例東海ブロック(現) 中野武史 比例東海ブロック(新) 森桜房義 岐阜2区(新)

比例3名と力を合わせて改憲勢力3分の2を打ち破ります



Twitter"志位和夫"より転載

## 「9条の会・養老」設立1周年総会の案内

日時：2017年2月18日(土)午後2時より

場所：養老中央公民館、2階第3会議室

内容：未定

問い合わせ先

世話人 中野一美(090-9183-0444)

総会の企画内容について、ご意見ご要望を募集しています。



昨年(2016)2月の設立総会

「9条の会・養老」は昨年の設立以来、「平和の瓢箪」と銘打った会報が発行されています。現在4号まで発行され、私も読むのを楽しみにしています。是非一周年の総会にお集まり下さるようお願いします。(水谷)

昨日一月二十日に設立された「9条の会・養老」も一周年を迎えようとしています。

# 九月定例議会に臨んで

昨年の9月8日から九月定例議会が開かれました。

一般的に予算議会は花形でマスクなども大きく取り上げますが、決算議会はもう済んでしまったこととして軽視される傾向があります。しかし、一年間の財政支出の傾向をつかむと同時に町民のための施策の点検を通して新しい年度への予算を検討する重要な位置づけある議会です。

## ★すでに一億円を超えた千三百年祭関連経費に懸念が

決算への総括質疑



に臨んで（水谷）今までに千三百年祭関連経費は一億円を優に超えました。イベント会社に数百万単位で丸投げしたり、他の市町ではエアコンなどの教育環境整備に充当している、「地方創生交付金」も千三百歳につき込むなど、予算の優先順位への疑問を表明しました。昨年六月二七日(月)に実施された養老改元千三百年祭説明会・意見交換会においても町民不在あり方に批判が出ています。

## ★町長は千三百年祭は「未来への先行投資・カンフル剤」であると言ふが？

(下段へ↑)

カンフル剤であるなら、それを受け入れる体力があつてのこと。町民に長期に亘る後遺症(負債)をもたらさないまま、役場だけが先走っている印象がぬぐえません。

## ★他にこんなことがあります

「岐阜県清流の国ぎふ推進補助金」が交付されることを知らずに、養老駅公衆トイレ整備に九百万円を、六月補正で計上。補助金に気が付き、慌てて九月議会で減額補正。県や国の補助金は、事前によく精査していただきたい。

## 国保(特別)会計がピンチ！

保険税の値上げは止むを得ないにしても、減免措置の案内を含めた、町民への事前の周知徹底と、激変緩和措置を講ずるべきと考えます。

## 十二月定例議会に臨んで

町長病気療養のため、一般質問は長谷川副町長が代理答弁

## ★子どもの貧困対策子育て施策の拡充を！

問は長谷川副町長が代理答弁

専決処分多すぎないか？

西部簡易水道には改良住宅四百八十二戸が加入しています。このまま町の上水に統合されれば、約一億七千万の町の負担が予想されます。

尚、西部簡易水道の運営主体は同組合であり、上水加入へは、町が条件を示し、組合の回答で採択するか否かを決めます。

## ★西部簡易水道の上水移行への見通しについて

※大災害などの止むを得ない場合を除いて、専決処分は行わないのが議会制民主主義の建前であるはず。水谷議員以外にも、近年専決処分の多さに異議を唱える議員が増えています。

策の実施を命じていることから養老町の実態や具体的な支援の拡充について質しました。

就学援助金は保護者の家庭で



経済的困難がある時、学校に係る費用を市町村(半分が国庫補助)が支給する制度で憲法26条の「義務教育は無償」に基づくものです。

私(水谷)は「入学準備に間に合うよう前倒しで3月支給に。学校長経由でなく直接保護者に振り込みを。文科省は申請に民生委員の署名を必須要件にしない。大切なのは周知を徹底し申請しやすくすること。」と、改善を求めましたが否定的な答弁でした。

私は「入学準備に間に合うよう前倒しで3月支給に。学校長経由でなく直接保護者に振り込みを。文科省は申請に民生委員の署名を必須要件にしない。大切なのは周知を徹底し申請しやすくすること。」と、改善を求めましたが否定的な答弁でした。

## ◎◎職員の奮闘を垣間見る◎◎

去る10月19日に「第17回改良住宅特別委員会」が開かれ、会議の冒頭、大橋町長から「また貸し(転借り、転貸し)、不正入居には毅然とした姿勢で取り組み、用途廃止に向けた早期準備を進めたい」との発言があり、担当課からの報告に基づいて質疑をおこないました。

主に、法的措置(内容証明郵便・訴訟等)の進捗状況について報告がありました。



転借者・転貸者からの相談状況については、今まで約80件の相談(電話も含む)があり、会議の終了後、委員会の1号委員である議員からも「担当職員は、頑張ってくれている。」との声が多く聞かれました。

私(水谷)も公務とは言え、電話相談で1時間も2時間もぶれず町の方針に基づき対応している職員には頭が下がる思いです。

また、他の委員から「改良住宅特別委員会の委員に地元区長を増員できないか」との意見も出されました。必要に応じた関係者への聴取で対応可能であり、現状の構成のままで協議することになりました。

## しんぶん赤旗をお読みください

### 今週の赤旗日曜版から

(1月1・8日  
合併号)

月3497円  
日曜版  
月823円  
日刊紙

しんぶん赤旗にはほとんどのカンパで本紙を発行しています。しんぶん赤旗読者の皆さんのカンパで本紙を読者版を添付し、日々の行政情報をお知らせしています。(水谷)



新しい年にあたり各界の方々に、野党と市民の共闘で政治を変えたい思いを語っていました。